

令和4年度実施計画登載事業 実施状況・効果検証

(千円)

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要(計画申請時) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	実施計画 総事業費	決算額	うち交付金 充当額	事業の実施状況	事業の効果・検証	担当部・課
32	単	保健所健康危機管理体制強化事業	① 道立保健所がコロナ感染症等の喫緊の課題に対応しつつ、平常時からの健康危機管理体制を整備するため、指定難病等の認定事務やHIV検査業務を外部委託することで、保健所業務の効率化・省力化を推進 ・市町村の要介護認定調査に従事する者、介護認定審査会委員及び主治医に対する資質向上等を目的として研修を実施 ② 委託料、旅費、需用費、役務費、使用料等 ③ 指定難病等委託費等26,498千円、HIV検査業務委託9,757千円、介護認定研修13,649千円 ④ 北海道、医療機関等	R4.4.1	R5.3.31	49,903	45	45	「保健所におけるHIV検査の実施について」(令和3年3月21日付保健発0311第3号、第8号)に基づき、新型コロナウイルス感染症流行下においても、検査体制を確保できるよう郵送検査を実施	保健所業務のひっ迫に伴い自宅での検査を行えるようにしたこと、新型コロナウイルス拡大防止の推進及びHIV検査の受検機会の確保を図ることができた。	保健福祉部 感染症対策課
34	単	医療従事者等派遣事業	①②・道の要請に基づき新型コロナウイルス感染症の患者等を受け入れている医療機関や感染者が発生した社会福祉施設等への医療チーム等や、人工呼吸器やECMO等を扱える医療従事者等の派遣に必要な経費を補助 ・新型コロナウイルスに感染し院内の業務ができなくなった場合に、医療提供体制を維持できるよう、看護師の派遣する ③医療チーム派遣 12,672千円、施設療養体制整備 33,923千円、医療搬送体制整備 447千円、重症者対応医療従事者等派遣1,240千円、看護師の謝金のうち新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の基準単価を超えた差額分33,410千円 ④医療機関等	R4.4.1	R5.3.31	81,692	168,123	57,643	院内感染が発生した医療機関等へ医療チームを派遣 [延べ210チーム]  道内の患者受入を調整する機能を有する組織・部門へ患者搬送コーディネーターを配置 [延べ95人]  感染者が増加している医療機関に対し、看護師を派遣 [延べ89人]	医療従事者の派遣等により、医療提供体制を確保することで、新型コロナの感染拡大防止を図ることができた。	保健福祉部 感染症対策課
35	単	PCR等検査無料化推進事業費	① コロナ禍においてワクチン・検査パッケージ・対象者全員検査等の定着促進及び感染拡大時に道の要請に基づいて実施するPCR等検査無料化支援 ② 民間の取組のために検査が必要な無症状の方や感染拡大傾向時に不安を感じる無症状の道民等に対し、PCR検査を実施した際の費用 ③ 検査推進枠の地方負担2割のうち北海道負担分に充当 ④ 医療機関、薬局、衛生研究所、飲食店、イベント主催者等	R4.4.1	R5.3.31	910,679	4,846,997	851,463	感染拡大時などに道の要請に基づいて実施するPCR等検査無料化の取組を支援	全道域で、民間による検査体制の整備を行うことにより、新型コロナウイルスの感染対策と社会経済活動の両立を図ることが出来た。	保健福祉部 感染症対策課
36	単	感染防止対策実態調査等事業費	① コロナ禍においてまん延防止等重点措置区域及び緊急事態措置の適用を踏まえ、措置区域内の飲食店等に対し、実地による見回りを実施 ② 飲食店等見回りに係る調査委託費、職員見回りに係る調査事務費 ③ (機動的対応分) 197,850千円 ・令和3年度の実績より積算 ・時短営業:36,000店×25日間 ④ 措置区域の飲食店等	-	-	197,850	0	0	-	-	保健福祉部 感染症対策課
151	単	高齢者施設等集中検査事業	① 高齢者施設等従事者へ集中検査を実施し、新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を防止する ② 高齢者施設等への検査キット配送経費 ③ 570円×13,697施設 ④ 高齢者施設、障害者施設、医療機関、保育所等	R4.4.1	R5.3.31	7,808	4,320,612	4,105	延べ2,883施設に、検査キット1,024,208個を配布	高齢者施設等の新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ることができた。	保健福祉部 感染症対策課